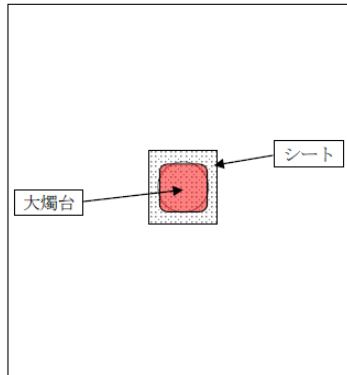
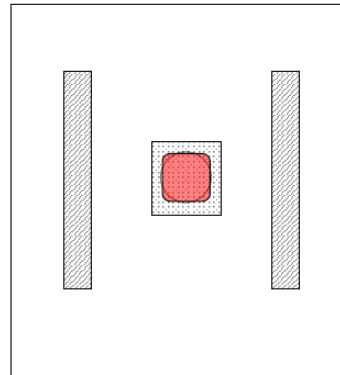


シートの敷き方

講堂・武道館の場合

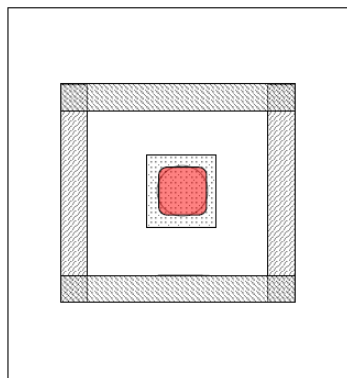


① 会場の中央にシートを敷き、その上に大燭台を置く。

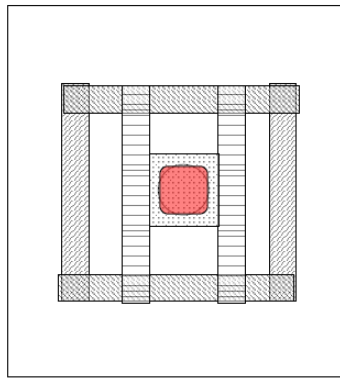


② 研修生が立つ位置にシートを敷いていく。

※講堂、武道館には目安となるラインがないため、目分量で敷く。(内側のシートの端が重なるように)



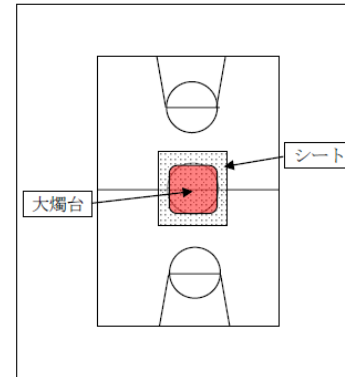
③ シートの角を合わせ、②と直角にシートを敷く。



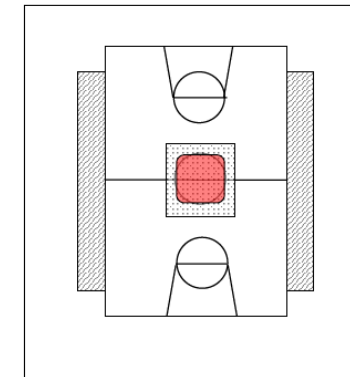
④ 火の神が歩く経路にもシートを敷く。

シートの敷き方

体育館の場合

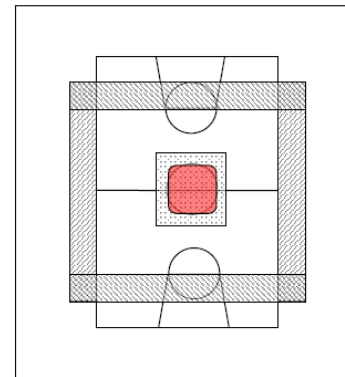


① バasketコートセンターサークル上に中央用シートを敷き、その上に大燭台を置く。

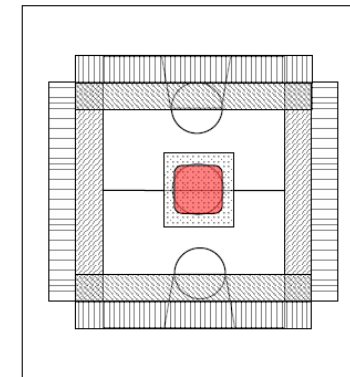


② バasketコートのサイドラインにシートの内側を合わせて敷く。

これは基本の形ですので、人数に応じて敷き方の変更も可能です。
火の神が歩く経路や研修生が立つ場所には必ずシートを敷いてください。



③ シートの角を合わせ、②と直角にシートを敷く。



④ ②③の外側にシートを敷く

「キャンドルのつどい」研修

キャンドルのつどい



国立江田島青少年交流の家

「キャンドルのつどい」研修

◆ 概要

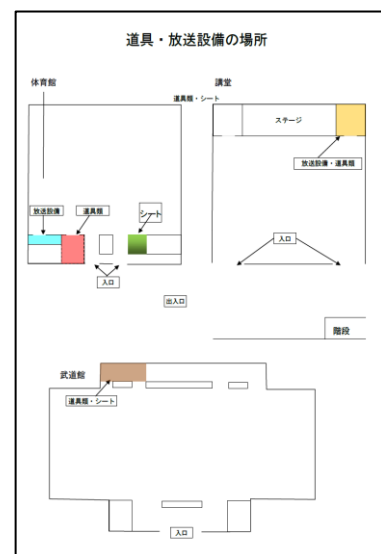
燃える炎を見つめながらしみじみと語り合い、歌い、踊り、ゲームを楽しみながら、華やかで感動に満ちたときをすごす。

◆ ねらい

- 皆で炎を囲み、楽しみ、親睦を深める。
- 協調性を高める。
- 今日を反省し、明日への活力をつくる。

◆ 指導者、人数など

対象	小学5年生以上 (保護者や引率者と組む場合は4年生以下も可能)
指導	各団体
人数	200人まで(体育館) 150人まで(講堂) 100人まで(武道館)
実施時間	19:00~21:00
実施場所	体育館・講堂・武道館
実施時期	通年



◆ 準備物

	準備物	必要数		準備物	必要数
1	体育館シューズ	個人	11	☆バケツ	必要数
2	飲み物	個人	12	☆大燭台	1
3	スタンプの道具	個人	13	☆火の神用 燭台	1
4	携帯電話	引率者	14	☆ロウ削り	必要数
5	マッチ (チャッカマン等)	団体	15	大ロウソク	必要数
6	小ロウソク	団体(売店でも販売)	16	シート	必要数
7	懐中電灯(武道館の時)	団体	☆…交流の家にあるもの		
8	☆コードリール	1			
9	☆アンプ・マイク	各1			
10	☆火の神衣装	1			

【注意事項】

①けが、体調が悪くなったら、引率者に連絡する。

②できるだけシートや床にロウをたらさない。

※講堂の床はじゅうたんなので特に注意する。

③武道館への移動は、暗いので足元に気をつける。(溝に注意)

「キャンドルのつどい」研修

◆ 展 開

団体指導者の動き	
実施前	<p>①実施場所に必ずシートを敷き、大燭台の設置を行う。(大燭台は重いので注意。)</p>
事前指導	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人用燭台を持つ位置 ・ 火の神が移動する経路等 </div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>大燭台を設置する箇所</p>  </div> </div> <p>■部…シート</p> <p>②大燭台に大ロウソクを立てる。 ③火の神用燭台に大ロウソクを立てる。 ※個人用燭台を使用する場合は、個人用燭台に小ロウソクを立てておく。</p> <p>19:00 集合 (各実施場所、武道館はつどいの広場)</p> <ol style="list-style-type: none"> ①グループ毎に整列させる。 ②救護担当者に健康観察をさせる。 ③指導担当者は目的、注意事項を説明する。
団体指導者の動き	
キャンドルのつどい (実施例)	<p>【第1部】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①入場 ②歌「遠き山に日は落ちて」 ③火の神入場→火の神の言葉→点火 ④歌「四季の歌」 ⑤営火長の言葉 <p>【第2部】</p> <p>歌、スタンツ、ゲームなど</p> <p>【第3部】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①歌「一日の終わり」 ②沈黙 (黙って火を見つめる) ③誓いの言葉 (各班代表、各クラス代表など) ④営火長終わりの言葉 ⑤歌「今日の日はさようなら」 ⑥退場
片付け	<p>監視担当者は次の方法で片づけを行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ロウソクを消火した後は、水をためたバケツの中に入れ、完全に消火する。 (完全に消火したら水を切り、小ロウソクは持ち帰る。大ロウソクは所定の場所へ片付ける。) ②床及びシートに落ちたロウをロウ削りでとる。 ③シート、大燭台、火の神用燭台、個人用燭台、ロウ削り、大ロウソクを所定の場所へ片付ける。

◆ 連絡先

一般電話番号
江田島青少年交流の家 Tel 0823-42-0660 , 42-0661